

2 資産状況と暮らし方の希望

ストックが多い人が少なくてもフローが多い人中心

注文住宅建築希望者の資産形成状況を見ると、「金融資産5000万円以上」の富裕層が28%に達している。これは新築一戸建て購入希望者の15%よりは多く、新築マンション購入希望者の30%とほぼ同じレベルである。その他に全体に比べて目立つのが、「金融資産0～2500万円未満・年収400万円以上」という層で、29%に達する。

注文住宅を希望するのは、ストックが十分に豊富な層が、ストックはさほど多いとはいえないものの、ある程度のフローが確保できる層である。

夫婦や友だちなどとの関係を大事にしていきたい

注文住宅建築希望者の暮らし方の希望を見ると、最も支持率が高かったのは、「夫婦の絆、夫婦の時間を大切にしたい」の54%で、これに「趣味などで同好の士との集いを楽しみたい」が44%で続き、以下は40%以下にとどまっている。都会の文化的な生活や買い物、食べ歩きも楽しみたいが、まずは夫婦や友だちとの関係を優先させていきたいと考えているようである。

本調査回答者全体と比較すると、「地域活動・サークル活動・ボランティア活動等を通じて地域に貢献したい」「いつも新しい出会いや発見がある刺激的な生活をしたい」「株などの投資活動をして資産を増やしたい」「できるだけ今の仕事を続けたい」などが5ポイント以上高くなっている。仕事を続けてフローを確保しながら、そのかわらさまざまな活動を通じて刺激ある生活をしていきたいということだろう。

子供世帯との二世帯同居希望が4分の1

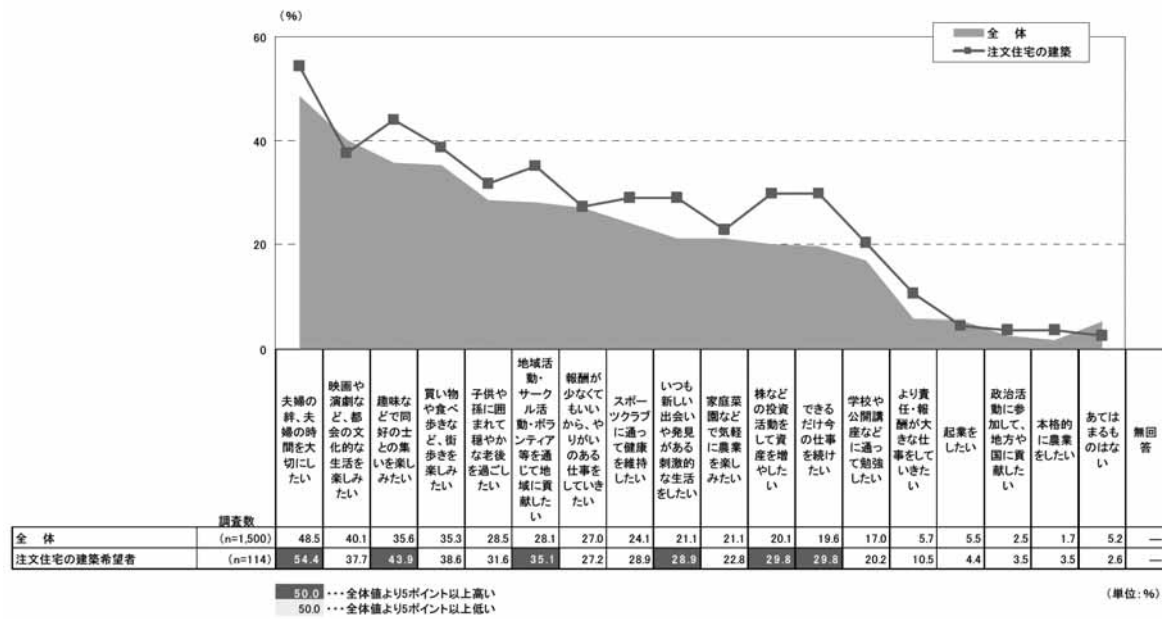
注文住宅建築希望者の希望の世帯構成を見ると、「夫婦のみ」が47%と5割を切っている。新築マンション購入希望者では64%、新築一戸建て購入希望者では55%だったから、比較的多数人世帯を希望する人が多い。

たとえば、既婚の子供世帯との同居を希望する人は21%で、既婚子供世帯に親を加えた三世帯希望者の4%を加えると、子供世帯との同居希望者が4人に1人程度いる計算になる。また、未婚の子供との同居希望、それに親を加えた三世帯同居を希望している人も16%ほどに達する。注文住宅を建てて、多くの家族でにぎやかな生活を楽しみたいというライフスタイルが浮かび上がってくる。

資産形成状況（合成／単一回答）

		金融資産マイナス	金融資産0～2500万円未満 収入400万円未満	金融資産0～2500万円未満 収入400万円以上	金融資産2500万円～5000万円未満	金融資産5000万円以上
凡例						
全体	(n=1,500)	16.7%	28.7	23.1	19.9	11.7
注文住宅の建築希望者	(n=114)	7.9	18.4	28.9	16.7	28.1

具体的な暮らし方（複数回答）



希望の世帯構成（単一回答）

調査数	あなたのみ（一人暮らし）	あなた＋親（ご兄弟姉妹）	あなた＋未婚子供	あなた＋未婚子供＋親	あなた＋既婚子供＋親	夫婦（あなた＋配偶者）のみ	夫婦（あなた＋配偶者）＋親	夫婦（あなた＋配偶者）＋未婚子供	夫婦（あなた＋配偶者）＋既婚子供＋親	夫婦（あなた＋配偶者）＋未婚子供＋親	夫婦（あなた＋配偶者）＋既婚子供＋親	その他	無回答
全体 (n=1,500)	7.0	1.8	2.9	0.3	1.8	55.0	3.3	13.5	9.6	2.5	1.6	0.7	—
注文住宅の建築希望者 (n=114)	2.6	—	3.5	0.9	0.9	47.4	3.5	12.3	21.1	3.5	3.5	0.9	—

50.0 ... 全体値より5ポイント以上高い
50.0 ... 全体値より5ポイント以上低い (単位: %)